

## APRSAF-26 水ロケット大会スケジュール(予定)

11/22 参加者現地入り、オリエンテーション

11/23 開会式、カントリープレゼンテーション、  
水ロケット製作、教員プレゼンテーション 等

11/24 水ロケット競技大会、  
表彰式、フレンドシップ・パーティ 等

2018年11月3日～4日にシンガポールで開催された  
APRSAF-25水ロケット大会には、アジア・太平洋地域の  
12か国から中高生58名が打ち上げ競技に参加しました。



## 参加者の声 国際交流に大切なことは何だと思いますか？

笑顔と  
思いやりだともう。  
話したいという  
気持ちがあれば  
何でも話せると思えたことが  
うれしかった。  
(中3・女子)

話しかける勇氣。  
遠慮して  
話しかけないのは  
とてもつまらない。  
(高1・男子)

会話するとき、  
目を見て  
下手な英語でも  
少しでも伝えようと  
すること。  
(高1・女子)

### 指導者の感想

- 各国の選手たちの様々なロケットを見て、  
水ロケットに対するこだわりのポイントが個人  
個人で大きく異なっていることが印象的  
でした。水ロケット大会を通じて、モノづくりの  
魅力を再認識しました。(男性)
- 日本で生活していると日本の感覚がスタン  
ダードになっているけれど、他国から見たら  
違うのだと改めて実感した。  
人生観が変わるような経験だった。  
国際交流を他の生徒たちにも進めていき  
たいと考えるようになり、他国の学校との交流  
を計画している。(女性)

みなさんの  
挑戦をおまち  
しています!

### APRSAF水ロケット大会

APRSAF水ロケット大会は、APRSAF  
宇宙教育普及分科会の勧告を受けて、  
2005年に北九州で第1回目が開催  
されて以来、毎年開催されています。アジア・太平洋地域の中高生  
および指導者を対象に、水ロケットを中心とした宇宙教育プログラム  
を実施し、宇宙・科学技術についての知識や技術の交換、文化関連  
施設の見学等を行うなどして国際交流をはかっています。



### アジア・太平洋地域 宇宙機関会議 (APRSAF)

APRSAFは、アジア・太平洋地域における  
宇宙活動について情報交換し、宇宙分野での  
協力活動の構築に向けて議論を行う国際会議です。  
APRSAFについての詳しい情報は、HPをご覧ください。

[www.aprsaf.org](http://www.aprsaf.org) 検索

応募に関する  
お問い合わせ先

### APRSAF水ロケット大会事務局

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA宇宙教育センター内  
Tel : 050-3362-6438 Fax : 042-759-8612  
E-mail : [ap\\_wre\\_edu@ml.jaxa.jp](mailto:ap_wre_edu@ml.jaxa.jp) URL : <http://edu.jaxa.jp/join>



応募書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき厳重に管理し、本プログラム遂行のために利用します。

## アジア・太平洋地域宇宙機関会議

# APRSAF-26 水ロケット大会 参加者募集

宇宙、科学、ものづくり、国際交流に興味のある  
中学2年生から高校1年生までの皆さん  
ご応募をお待ちしています!



本大会は水ロケット競技を中心とした、アジア太平洋の仲間との国際交流プログラムです。

**【募集締切】2019年6月7日(金) 郵送必着**

募集要項、応募書類はJAXA宇宙教育センターのウェブサイト([edu.jaxa.jp/join](http://edu.jaxa.jp/join))  
に掲載しています。応募用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、  
郵送にてご応募ください。



応募用紙の  
ダウンロードは  
こちらから!

### 大会概要

- 開催地：神奈川県相模原市(予定) ■開催期間：2019年11月22日(金)～24日(日)(予定)
  - 主催：アジア・太平洋地域宇宙機関会議 (APRSAF) 宇宙教育分科会 ■共催：相模原市
  - 協賛：Northrop Grumman、公益財団法人日本宇宙少年団 ■事務局：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙教育センター
- ※APRSAFはJAXAと文部科学省の共催会議です ※水ロケット大会の開催日は変更になる場合があります



APRSAF-26



## はじめに

ペットボトルで作り、水と空気の力で飛ばす水ロケットは、科学の教材としていろいろな国々で使われています。APRSAF水ロケット大会は、2005年に北九州で第1回目が開催されて以来、アジア・太平洋地域の中高校生および指導者を対象に毎年開催されています。

JAXA宇宙教育センターでは、この大会へ日本代表として派遣する中学2年生から高校1年生までの生徒と、その指導者を募集いたします。

同じ志を持つアジア・太平洋地域の仲間と水ロケット競技を行い、宇宙の様々なテーマを通して国際交流に挑戦する意欲のあるチームの応募をお待ちしています。



## 応募資格

- 「教師1名と生徒2名」あるいは「公的機関が認可した青少年団体のリーダー1名と団員2名」のチーム形式での応募となります。1校または1団体につき3チームまで応募可能です。  
※本大会は個人競技となります。
- 7月20日(土)または21日(日)実施予定の2次審査(面接審査および水ロケット打ち上げ実技審査)ならびに、8月23日(金)～24日(土)実施予定の日本代表研修にチーム全員が参加できること。
- 日本国籍を持つこと。
- 日本代表研修およびAPRSAF-26水ロケット大会参加にあたり、所属長(学校長)および保護者から参加の承諾を得ていること。

### 【経験者枠について】

過去に日本代表として参加経験のある指導者のチームは、経験者枠で募集いたします。経験者枠で参加される指導者は、過去の参加経験を活かし、リーダーとして日本代表チームを取りまとめていただきます。

### 生徒

2019年11月24日現在、中学2年生から高校1年生の16歳以下の方で、心身ともに健康で、水ロケットおよび宇宙に関心があり、積極的に海外の仲間と交流する意欲のある方。(ただし、過去に日本代表として参加経験のある方のご応募はご遠慮ください。)

### 指導者

水ロケットおよび宇宙教育に関心がある教師、または、青少年団体・科学館にて宇宙・科学技術関連の活動指導経験がある方。水ロケットおよび生活面全般の指導ができ、本プログラムを通して積極的に国際交流がはかれる方。

### 生徒指導者

水ロケット大会は全て英語で行われ、日本語通訳はありません。大会中、生徒、指導者ともに英語でプレゼンテーションをする機会があります。積極的に英語でコミュニケーションをとる努力をされる方を求めます。

## 費用について

- ①1次審査(書類審査)……書類郵送料等は応募者のご負担となります。
- ②2次審査(面接審査及び水ロケット打ち上げ実技審査)……交通費を含む参加費用は、参加者のご負担となります。
- ③日本代表研修……交通費を含む研修参加費用(食費、宿泊費)はJAXAが負担いたします。  
(JAXA旅費規定に基づく)
- ④APRSAF-26水ロケット大会派遣……自宅最寄駅から会場までの往復国内交通費、期間中の宿泊費および食費は主催者が負担いたします。(交通費はJAXA旅費規定に基づく)

※上記②、③、④の開催に際しては、参加される指導者・生徒全員に対し、JAXA規定の賠償責任保険等に加入いたします。  
※上記以外の費用については、参加者のご負担となります。



## 応募から派遣まで

## APRSAF-26 SCHEDULE

**1次審査**  
書類審査  
応募締め切り  
**6.7**

**1次審査**  
通過チーム  
決定  
**6月下旬**

**2次審査**  
●面接審査  
●水ロケット打ち上げ実技審査  
**7.20・21**

**日本代表チーム**  
決定  
**7月下旬**

**日本代表研修**  
1泊2日で  
実施予定  
**8.23-24**

**APRSAF-26**  
**水ロケット大会**  
**11.22-24**

## 選考方法

## 1次審査(書類審査)

JAXA宇宙教育センター Webサイトより「APRSAF-26水ロケット大会 参加申請書一式」をダウンロードして作成し、指導者がまとめてAPRSAF水ロケット大会事務局宛に郵送にてお送りください。  
<http://edu.jaxa.jp/join>



応募用紙のダウンロードはこちらから!▶

- APRSAF-26 水ロケット大会 参加申請書(チームで1枚)

- 作文(生徒2名分) ●作文(指導者)

※作文テーマは、作文用紙に記載されています。

※同じ指導者が複数のチームを兼任する場合、作文はコピーしたものでも可。(1枚は必ず自筆とする)

経験者枠の指導者は、一般枠の指導者と作文テーマが異なります。経験者用の作文用紙が必要な方は、事務局(ap\_wre\_edu@ml.jaxa.jp)までご連絡ください。

## 2次審査(面接審査 及び 水ロケット打ち上げ実技審査)

**【実施予定日】2019年7月20日(土)**

経験者枠は **21日(日)** 審査内容は両日とも同じ

- 会場/JAXA相模原キャンパス  
(神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1)
- 面接審査/①チーム(指導者・生徒)で5分間の自己紹介および学校や住んでいる地域の紹介(英語)  
②質疑応答(日本語と英語)
- 実技審査/チームで2機以上、予め製作した水ロケットを持参し、各自2回打ち上げを行う。  
(※詳しい実施方法については、ウェブサイトの募集要項をご覧ください)

## 2次審査結果のお知らせ

2次審査終了後、審査会を行い、APRSAF-26水ロケット大会に派遣する日本代表チーム(3チーム計9名、経験者枠含む)を選出、7月末日までに結果を全チームの指導者宛にお知らせいたします。

**日本代表に選出された3チームには、8月23日(金)～24日(土)の1泊2日で実施予定の日本代表研修(水ロケットの製作と打ち上げ実習等)に参加していただきます。**



## 日本代表に選抜された方の義務

### 生徒指導者

- 水ロケット大会前8月23日(金)～24日(土)実施予定の日本代表研修に参加すること
- 水ロケット大会中積極的に国際交流に努めること

水ロケット大会後

### 生徒

- ①アンケート・参加報告書の提出
- ②派遣後、学校や地域で参加体験について発表、あるいは紹介をすること。  
※体験報告・発表実施時は、JAXA宇宙教育センター職員が見学に向うことがあります。

### 指導者

- ①アンケート・参加報告書の提出
- ②派遣後、学校や地域で水ロケット等の宇宙を題材とした教育プログラムの推進に努めること。